

# 東部営農経済センター一便り 5月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

センター長	女性部	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	購買	東部配送
海野	大越	深井	川島・深井・山梨	大塚	望月・安本	田山

東部営農経済センターだより 平成29年5月20日発行

## アグリスクール開催のお知らせ

日時：平成29年6月15日（木）13時30分 開始  
 場所：あさはた支店2階 会議室  
 内容：『水稻の農薬の効かせ方・ジャンボタニシ対策』  
 申込方法：会場の都合上、受付人数を50人とさせていただきます。  
 参加希望される方に付きましては、東部営農経済センターまでご連絡をお願いします。



## 茶

### 【二番茶摘採準備】

一番茶後の遅れ芽を除く程度に浅く摘採面を整える。時期としては一番茶摘採後7～10日程度である。（但し、みる芽摘採を実施した場合は、遅れ芽の発生が著しいので遅れ芽が出揃った時点を見極めて実施する）

【更新】1番茶摘採後なるべく早く行う。

- ・浅刈り：摘採面から3～5cmの深さで剪枝する。更新効果は、一年程度。
- ・深刈り：摘採面から10～20cmの深さで剪枝する。更新効果は、二年程度。
- ・中切り：地上30～50cmの高さで、幹の太い所で行う。剪枝する枝の太さは、7mm程度である。更新効果は、4～5年程度。

### 【二番茶不摘採園の管理】

一番茶摘採後、秋整枝まで放任すると翌年の一番茶収量に大きく影響するので上記の更新作業又は、二番茶目が完全に開いた状態で二番茶芽の基部から新梢をすべて刈落として下さい。

【防除】被害園では、病害虫多発生が予想されますので茶園状況を確認しましょう！

時期	病害虫名	薬剤名	倍数	日数	使用方法
1番茶摘採後	カンザワハダニ	マイトコーネフロアブル	1,000倍	14日	混
	ハマキムシ類 ウンカ、スリップス	カスケード乳剤	4,000倍		
若齢幼虫期 (一茶摘採後)	チャノトゲ コナジラミ	ディアナSC	5,000倍	7日	単
		ダントツ水溶剤	2,000倍	7日	単
		コルト顆粒水和剤	3,000倍	7日	単
2番茶萌芽期	炭そ病、もち病 ウンカ、スリップス	オンリーワンフロアブル	2,000倍	7日	混
		ウララDF	1,500倍		
5月中旬 ～6月初旬	クワシロ カイガラムシ	アプロードエースフロアブル	1,000倍	21日	単
		スプラサイド乳剤(劇)	1,500倍	14日	単
		コルト顆粒水和剤	2,000倍	7日	単
2番茶整枝後	ハマキムシ類	サムコルフロアブル	2,000倍	3日	単

※ チャノトゲコナジラミは、各地区で多発生の状況です。成虫の発生を見たら必ず防除実施を！  
 成虫発生が少なくなった5月下旬頃から防除適期になりますので各自圃場を確認し防除に努めて下さい。  
 裾の葉が黒くなっている圃場については、必ず早期から防除を実施する様に努めて下さい。

【2茶肥】(時期) 1茶摘採後～10日 (施肥量) 化成肥料3～4袋/10a

## 柑橘

### 【防除】

品種名	時期	病害虫名	農薬名	使用倍率
温州みかん	6月中旬	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	150倍
		アザミウマ・カイガラムシ	スプラサイド乳剤(劇)	1,500倍
		黒点病	エムダイファー水和剤	600倍

品種名	時期	病害虫名	農薬名	使用倍率
中晩柑	6月上旬	かいよう病	ICボルドー412	50倍
	6月中旬	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	150倍
		アザミウマ	スプラサイド乳剤(劇)	1,500倍
		黒点病	エムダイファー水和剤	600倍

- ◆ 農薬散布時には、緑化促進に『尿素 500倍』を混用散布して下さい。
- ◆ スルガエレガントでホウ素欠乏症が出ている園では『ヨ-ヒB5 800倍』を混用散布して下さい

### 【施肥】夏肥の施用・・・6月15日までに施用

柑橘類にとって一番肥料の吸収が良い時期であり、新梢を充実させ根も発生し伸長に多量の養分を必要とする時期でもあるので、この時期の施用は重要となります。

品種	肥料名
青島	みかん化成1号：5袋/10a または みかん50ペレット：8袋/10a
早生	みかん化成1号：4袋/10a
スルガエレガント	新FTE S604：4袋/10a または スルガペレット：8袋/10a
ポンカン	みかん化成1号：4袋/10a または みかん50ペレット：6袋/10a
不知火・はるみ	みかん80ペレット：6袋/10a

## 落葉果樹

作物名	散布時期	対象病害虫	使用農薬	倍率
梨	5月中下旬	ハマキムシ・シンクイムシ類	ロディー水和剤(劇)	1,000倍
	6月上旬	黒星病・輪紋病・うどんこ病	ベルコート水和剤	1,500倍
	6月中旬	ハダニ類	コロマイト水和剤	2,000倍
柿	5月下旬	うどんこ病・落葉病・灰色かび病	ストロビードライフロアブル	3,000倍
	6月上旬	うどんこ病・落葉病・灰色かび病	オンリーワンフロアブル	2,000倍
		アザミウマ・カイガラムシ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍
	6月中旬	落葉病・炭疽病 カキノハタムシガ・チャノトゲアザミウマ	スコア顆粒水和剤 アクタラ顆粒水溶剤	3,000倍 2,000倍
キウイ	5月下旬	クワシロカイガラムシ	スプラサイド水和剤(劇)	1,500倍
		かいよう病	コサイド3000 クレフノン	2,000倍 200倍
	6月上旬	果実軟腐病	ダコニール1000	1,000倍
		キイロマイカ・キウイヒメヨコハシ	アグロスリン乳剤(劇)	2,000倍
6月中旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	

## 水稻

### 1、 元肥 田植え前 1 週間以内に施用する

コース 品種	化成コース	省力コース（一発肥）		配合コース	
ひとめぼれ	1.5 袋	ユーコート 666	2.5 袋	元肥ペレット	—
キヌヒカリ	2 袋	ナイスアップシリカ	3 袋		—
コシヒカリ	1 袋	エココシ 18 号	1.75 袋		—
ヒノヒカリ きぬむすめ	2 袋	ナイスワンパワー	2.5 袋		3 袋
あいちのかおり	2 袋	エムコート 045	2 袋		—

### 2、 初期防除（箱粒剤） これですべて 7 月末ごろまで防除不要！

コース	薬剤名 50g/箱	いもち病	紋枯病	もみ枯細菌病	白葉枯病	ウンカ類	イネツトムシ	イネミスゾウムシ	イネドロオイムシ	コブノメイガ	ツマグロヨコバイ	ニカメイチュウ
												●
いもち重点	Dr.オリゼプリンス 粒剤 10	●		●	●	●	●	●	●	●		●
紋枯重点 (ツマグロヨコバイ)	フルターボ箱粒剤	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
省力化	ツインターボ箱粒剤 (覆土前から使用可)	●		●	●		●	●			●	

※ 移植数日前に均一散布し、灌水を行って薬剤成分を十分に吸わせる。

### 1、 ジャンボタニシ対策（スクミリンゴガイ）

スクミノン 1~4kg/10a（移植後 収穫 60 日前まで 2 回）

・田植え直後を浅水管理にすることで被害が減少

### 2、 田植機の調整

- 植付け株数 … 70 株/坪
- 植付け本数 … 3~4 本/株（早く分けつし、太い茎をつくる）
- 植付け深さ … 2~3cm（浅植えにし、早期の活着や茎数の確保を促す）

### 3、 水管理

- 田植後~活着 … 水深 4~6cm 程度の深水とし、活着をうながす  
☆ジャンボタニシの発生が多い場合は浅水管理がよい
- 活着後 … 水深 2~4cm 程度の浅水（ガス抜きは 1~2 日間落水する）

### 4、 除草剤

除草剤を上手に効かせるポイント！

- 代かきはていねいに行ない、田面を均一にする
- 処理後は田に入らない！（一週間）
- 処理後は田面が露出しないように水管理。（ガス抜きは 1~2 日行う）
- 薬剤の処理時から、必ず 7 日間は水尻を閉じ、かけ流しをしない！

### (1) 一発処理剤（10aあたり）

フォーマット 1 キロ粒剤 51	1 kg	移植直後~30 日（ノビエ 3.0 葉まで）
ウィナー 1 キロ粒剤 51		移植直後~30 日（ノビエ 2.5 葉まで）
エーワン 1 キロ粒剤		移植後 5 日~30 日（ノビエ 2.5 葉まで）
キクトモ 1 キロ粒剤		田植直後~12 日頃（ノビエ 2.5 葉まで） （藻殺効果のある 1 発剤）田植後
ミスターホームラン L ジャンボ	500g	移植後 3~10 日（ノビエ 2.0 葉まで）
トップガン L 250 グラム(豆つぶ)	250g	移植直後~30 日（ノビエ 2.5 葉まで）

### (2) 体系処理（水持の悪い田んぼでは体系処理を行ってください）

初期剤→中期剤→後期剤を組み合わせる散布する

田植前	サキドリ EW	500ml	代かき後、田植えまで 7 日前あける
中期剤 (田植後)	1 発処理体系（上記）の 1 kg 粒剤を使用する。	1 kg	田植後 15~20 日頃

## いちご

### 親株管理（炭そ病対策）

- 資材はイチバン（500~1,000 倍、瞬時浸漬）で消毒したものを用いる。
- 雨よけ下の管理を基本とし、風通しの良い環境をつくる。（ハウスのツマ、サイドを外す等）
- ランナーが密植とならないように誘引する。  
※親株の古葉やわき芽の整理をし、風通しを良くする。またランナーの側枝は除去する。
- 怪しい株は見つけ次第、近くの株とともに除去する。
- 苗の管理は晴天時に行う。管理後は傷口を乾かしてから薬剤の予防散布をする。

### たんそ病ローテーション例

時期	薬剤	倍率	回数	混用可能薬剤
5 月 4 週目	アントラコール（顆水）	500 倍	6 回	エコピタ（液）
6 月 1 週目	オーソサイド 80（水）	800 倍	3 回	コルト（顆水）
6 月 2 週目	デラン（フ）	1,000 倍	2 回	エコピタ（液）
6 月 3 週目	キノンドー（フ）	500 倍	3 回	プレオ（フ）
6 月 4 週目	ゲッター（水）	1,000 倍	3 回	ポリオキシ AL（水溶）

## 土壌分析のお知らせ

- 受付：平成 29 年 6 月 19 日（月）まで
- 提出先：最寄りの支店または営農センター
- 試料：風乾した土 200g（茶碗 1 杯程度）1mm 目のふるいに通す
- 記載事項：住所・氏名・電話番号作物名・施設/露地など
- 試料の採り方：圃場の四隅と中央の土（表面の土は除く）を採取し、混ぜる。

